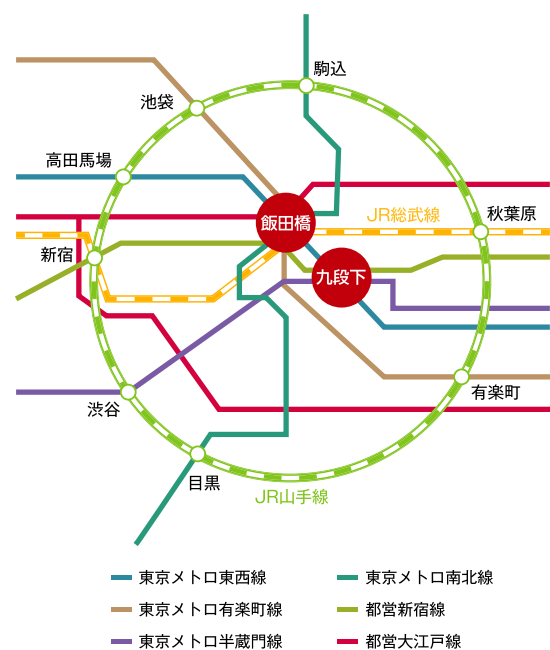


アクセス



「九段下」駅（東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線）から徒歩3分
「飯田橋」駅（JR線、東京メトロ東西線・有楽町線・南北線、都営大江戸線）から徒歩10分



千代田区立九段中等教育学校

所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北二丁目2番1号
電話 03(3263)7190
ファクシミリ 03(3288)3499
ホームページ <http://www.kudan.ed.jp>



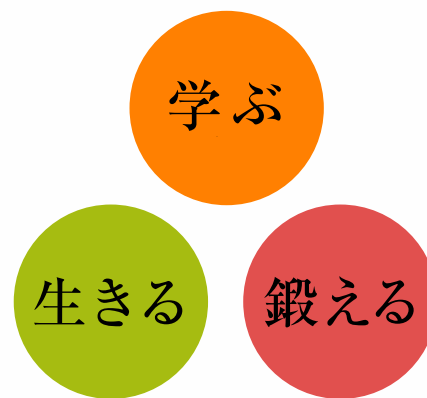
記載の内容は、現在の取り組みや予定を元にしたものであり、入学後に変更の可能性があります。

KUDAN SECONDARY SCHOOL SCHOOL GUIDE 2024



千代田区立 九段中等教育学校

九段中等教育学校の教育 三つの柱で 次世代のリーダーを育てる



Kudan Education

学 ぶ：体験を重視し、本物から学ぶ、6年間の学び— P.03
 生きる：社会に出て活躍するための力を身に付ける— P.07
 鍛える：心身を鍛え、人を思いやる豊かな心へ—— P.15

教育目標 「豊かな心 知の創造 未来貢献」

- ・知性・感性を磨き、豊かな創造力を培う。
- ・心身を鍛え、自主自律の精神を養う。
- ・主体的に社会に貢献する意欲と態度を醸成する。
- ・未来志向の責任ある行動で未来を創造する。

みゆこ
 都ど真ん中 千代田・九段に学びテッペンをとる 統括校長 野村 公郎

本校は、大正13年に第一東京市立中学校として開校し、平成18年度には千代田区立九段中等教育学校(中高一貫教育校)となりました。地域に愛されて、伝統が脈々と息づいている進学校として、来年度創立100周年を迎えます。

【至大至剛】の精神の下、教育目標として、「豊かな心 知の創造 未来貢献」を掲げ、『知性、感性を磨き、豊かな創造力を培う』『心身を鍛え、自主自律の精神を養う』『主体的に社会に貢献する意欲と態度を醸成する』教育を行い、次代を担う生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばさせ、豊かな人間性を培い、日本や世界の問題解決に積極的に取り組み、他者と協調、協働して、世界のリーダーとして、未来に貢献できる、未来志向の責任ある人材育成に取り組んでいます。

九段の教育は、確かな学力を身に付けさせるリベラルアーツ(理文横断)を基本とし、「学ぶ」(体験を重視し、本物から学ぶ、6年間の学び)、「生きる」(社会に出て活躍するための力を身に付ける)、「鍛える」(心身を鍛え、人を思いやる豊かな心へ)の三つの柱で次世代のリーダーを育成しています。特に九段自立プランは、企業・団体や大学、大使館等千代田区の豊富な教育資源を生かした本物に触れる体験活動を重視した探究活動です。今年度は、この九段自立プランを更に発展させるために、国際社会でご活躍の学識経験者の皆様に教育プログラム開発委員として招き、新たな九段自立プラン作成に取り組んでいます。そして、科学技術が進展するこれからの社会において必要とされる論理的思考力や批判的思考力等をより一層育成するとともに、新たな価値を創出する「STEAM教育を取り入れた探究的な

学習」に重点を置く中高6年間を一貫通貫した教育プログラムを実施します。

また、海外6大学(イギリス国立4大学、アイルランド国立1大学、アメリカ私立1大学)との指定校協定を締結しており、難関国立大学をはじめとする国内大学だけではなく、海外大学進学への道も拓いています。そのために、オーストラリアやシンガポール、UCLA、イギリス国立バンガー大学での短期留学研修等、海外での語学研修の拡充も図ります。世界に興味のある小学生は、本校への入学を是非、考えてみてください。

九段の先輩である菊友会(同窓会)の皆様は、国際社会等で活躍されており、九段生のモデルとなる人々です。そして、九段の教職員は、自己の授業力向上に努め、生徒の成長を支援しています。菊友会と教職員は、九段ブランドです。また、公益社団法人九段の施設は、生徒の教育活動を実施する上での支えであり、大きな効果をもたらします。このような恵まれた教育環境の中で、生徒は自分のありたい姿に向かい、主体的に教育活動に臨み、生徒同士が協調し、協働し合いながら、大いなる成長を遂げています。伝統を受け継ぎながらも、著しい科学技術革新の起こる社会にあって、一歩先行く新たな九段を創造します。

小学生の皆さん、九段の主人公は君だ。挑戦する君ならできる。お待ちしております。



学ぶ

生きる 鍛える

Kudan Education

学ぶ

体験を重視し、 本物から学ぶ、6年間の学び

理科の観察・実験や社会科の裁判傍聴講座に代表されるような、体験を重視し、本質を学ぶ授業を各教科で展開しています。また国際社会で活躍するリーダーの育成を目指し、イングリッシュシャワーをはじめとした実践的な英語教育を推進しています。

中高6年一貫教育

前期課程

後期課程

1年

2年

3年

4年

5年

6年

5年生までは、文系・理系にクラス分けせず、全教科・科目をバランスよく総合的、体系的に学びます。

→ 一人一人の進路希望に合わせた科目を選択し学びます。

双方向でのオンライン授業にも完全対応した一人一台端末のICT環境

本校では後期課程（高校生）も含めた全校生徒に一人一台の端末を貸与しています。貸与されているSurface Pro7には、WordやExcel、PowerPointなどのソフトの他に、Adobe CreativeCloudがインストールされており、生徒はIllustratorやPhotoshop、Premiere Proなどのコンプリートプランを自由に使うことができます。生徒全員がMicrosoft 365のアカウントをもっています。Microsoft Teamsの会議を利用した双方向のオン

ライン授業にも完全対応するだけでなく、通常の授業でも活用していて、授業の連絡や課題のやり取りをしたり、オンライン上のデータを共有しながら協働学習をしたりしています。研究発表にも使用できる環境が整っています。そして、授業以外にも、行事や委員会、部活動などの活動や連絡にも活用しています。校外でも使用できるLTEモデルのため、生徒は端末をもち帰って、家庭でも学校と同じ環境で学習をすることが可能です。

九段の特色

1

体験を重視した
多彩な授業

本物に触れ、思考を深め、表現することを大事にします。

本物を見る、触れるといった体験を通して深く考え、表現する活動を多くの授業で取り入れています。生徒の発達段階に応じた様々な体験活動を通して、知識に厚みと深みが増し、学力を確かなものにします。

2

多くの教師による
きめ細かく丁寧な指導

豊かな経験、志の高い教員が授業に当たります。

多くの授業で、少人数指導やティームティーチングを取り入れ、それぞれの生徒の学習進度に合わせて、熱意ある教員が丁寧に指導しています。例えば、英語は全学年で1クラス20名以下の少人数指導を行っています。

3

土曜授業の実施

授業時数を確保します。

全ての学年で、月曜日から金曜日は6時間、土曜日は4時間の授業を受け、勉学に励んでいます。

4

おはようスタディ

朝8：05からの15分間で学習への心構えを整えます。

外国人留学生によるイングリッシュシャワーや朝読書（前期課程）、朝学習（後期課程）を実施します。朝読書の時間には、自主的な読書活動を推進しています。

5

放課後スタディ

学校でしっかりと学習のサポートをします。

放課後には苦手教科の克服のために、本校教員による少人数の補習プログラムや、大学受験のための個別の課外授業が行われています。

6

長期休業中の
特別講座

夏休みや秋休みに、受験に対応した講座を開講します。

夏休みなどの長期休業中に、生徒それぞれの希望進路に応じて本校教員が実施する多彩な講座の中から生徒が主体的に選択し受講します。意欲の高い生徒が自由に参加する勉強会も常に行われています。

7

各種検定の活用

英検を受検することを推奨しています。

全ての生徒が目標とする級に向けての取り組みを行います。さらに、英語検定を年数回、GTECを年1回、受検する機会を設けています。

6年間の教育課程

6年間を見通した継続性のある教育課程を系統的に編成し、思考力・判断力・表現力や、学ぶ意欲を含む確かな学力を計画的に育成します。

令和5年度

単位数 時間数	前期課程			後期課程			
	基礎学力養成期		充実期	発展期			
	1年(20回生) 新学習指導要領	2年(19回生) 新学習指導要領	3年(18回生) 新学習指導要領	4年(17回生) 新学習指導要領	5年(16回生) 新学習指導要領	6年(15回生)	
1	国語	国語	国語	現代の国語	論理国語	現代文B	
2				言語文化	古典探究	政治・経済	
3							
4				社会	社会	社会	地理総合
5	歴史総合	日本史探究 または 世界史探究	コミュニケーション 英語Ⅲ				
6							
7	数学	数学	数学				数学Ⅰ
8				数学Ⅱ	数学Ⅲ		
9				数学A	数学B	英語表現Ⅱ	
10							
11	理科	理科	理科	物理基礎	数学C	選択 (12～20)	
12				化学基礎	化学		
13				生物基礎	物理または生物		英語表現Ⅱ
14							
15	音楽／美術	音楽	音楽	生物基礎	物理または生物	英語表現Ⅱ	
16							美術
17	保健体育	保健体育	保健体育	体育	体育	選択 (12～20)	
18				保健	保健		
19	技術・家庭	技術・家庭	技術・家庭	芸術Ⅰ	保健		
20				英語	英語		英語 コミュニケーションⅠ
21	E・A	E・A	E・A			論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ
22				道徳	道徳	情報Ⅰ	家庭基礎
23	総合的な学習 の時間	総合的な学習 の時間	総合的な学習 の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時	
24	HR	HR	HR	HR	HR	HR	

選択授業（6年生）

■ 必修選択科目

・国語総合
・古典B
・世界史B
・日本史B
・地理B
・倫理
・政治・経済
・数学Ⅲ

■ 自由選択科目

・小論文
・古典A
・世界史A
・日本史A
・地理A
・数学Ⅰ
・物理基礎
・化学基礎
・生物基礎
・総合英語

POINT

外国人留学生による イングリッシュシャワー

1～3年生は隔週で、4～6年生は週1回、ホームルーム教室に東京大学等の近隣大学の主に大学院に在籍する外国人留学生が訪れて、出身国の文化や様々な話題について英語でコミュニケーションします。

各教科の特色

理科

本物に触れ、
本質を学ぶ授業

1～2年 本物に触れる

- 実体験を重視し、観察・実験を中心とした授業を行います。
- 物理・化学・生物・地学の4分野を偏りなく学びます。
- 夏季休業中は、各自が自由研究に取り組みます。

3～4年 本物から考える

- 観察・実験の結果から、自ら考える活動を重視します。
- 少人数指導を取り入れ、きめ細かく指導します。
- 前期課程と後期課程の学習内容を円滑につなぎます。

5～6年 本物を探究する

- 観察・実験を通して、科学の本質を探究します。
- 希望進路にあわせて、授業を選択して学びます。
- 大学入試に対応する実践的な力を獲得します。

コンクール入賞

〈日本学生科学賞東京大会〉		
◎第55回（平成23年）	8名	◎第60回（平成28年） 8名
◎第56回（平成24年）	11名	◎第61回（平成29年） 2名
◎第57回（平成25年）	8名	◎第62回（平成30年） 1名
◎第58回（平成26年）	5名	◎第63回（令和元年） 1名
〈東京都中学校生徒理科研究発表会〉 最優秀賞、優秀賞など 〈中学生科学コンテスト〉 銀賞（令和4年）		



POINT

充実した学習環境

実験室は全部で6教室あり、充実した実験器具や設備が設置されています。



国語科



未来を切り拓くための国語力

九段の国語は、言葉育て、心を育てます。自分の考えをもち、目的や場面に応じて的確に書く力、話す力、聞く力、読む力を養います。それらを踏まえコミュニケーション能力を養うことで、より良い人間関係を構築し、視野を広め、未来を切り拓く力を培います。

社会科



広い視野に立って考える九段の社会

前期課程では、身近な題材をもとに「地理的分野」「歴史的分野」「公民的分野」を学習し、基礎的知識を養うとともに多面的に考察する力を身に付けます。後期課程では前期課程で身に付けた知識・能力をより一層深めるのと同時に、「地理的分野」「歴史的分野」「公民的分野」を横断・統合させることで論理的な思考力や表現力を高めるとともに、これらを活用して現代社会における諸課題を解決する力を育みます。

数学科



習熟度に応じた授業

中等教育学校だからできる、発達段階に応じた独自のカリキュラムを編成しています。1、2年生で中学段階の学習内容を終了し、5年生の後半からは、個々の進路希望に応じた授業を実施。全学年で生徒の状況に合わせて習熟度別等少人数指導によるきめ細かな授業を行っています。

保健
体育科

鍛える～自らが考えて動き、できる楽しさを味わう～

授業ではマット運動、球技、武道、ダンスのほか、アルティメットやボッチャのような新しい種目にも取り組みます。チームティーチングの利点を生かし、生徒への個別支援体制を整えています。後期課程ではグループで活動内容を考え、実践する「種目研究」を行っています。また、4年生では至大荘行事に向けた游泳教室（水泳指導）も行っています。

英語科

世界を目指すための
英語教育

「使う」ための英語

6年間を通して読む、聞く、話す、書く、それぞれの力をバランスよく指導します。英語を活用して実践的なコミュニケーションができる力の育成を目指しています。

KUDAN CAN-DOリストに沿った段階的指導

基礎となるアルファベットの発音から大学で指導するような高度な内容まで、段階的な指導を行い、各自の学習到達目標を達成させます。

少人数クラスによる個々の生徒を大切にする指導

授業は20名以下の少人数で行い、グループ学習や発表活動を数多く取り入れています。個々の生徒を大切に、力が定着するまで支援しています。

共通指導案による質の高い授業

毎回の授業の学習指導案を作成し、学年で共通した指導を行っています。開校以来1,000を超える指導案や独自の活動アイデアの蓄積があります。

KUDAN CAN-DOリストの
学習到達目標（話すこと）[やり取り] の例Grade 1
(1年生)

イングリッシュシャワーなどで、初対面の相手にあいさつや簡単な自己紹介のやり取りを行うことができる。

Grade 6
(6年生)

社会的な問題について、これまでに得た知識や経験を生かして即興でディスカッションやディベートをすることができる。

音楽科

絆を深め豊かな心を育む

合唱や合奏を通して表現することの楽しさを感じ、鑑賞を通して美しい音楽を味わい、体験的な授業で豊かな情操を養います。

美術科

「美術」で自分を知る

美術を学ぶ目的は「美術」の学びや体験を通して、自らの感性や感覚を研ぎ澄まし「自分を知る」ことです。作品制作を楽しみ、自らと向き合うことを大切にします。

家庭科

「自立」を育てる体験型授業

調理実習、ミシンなどを用いた作品制作、住宅の図面制作など実習に重きを置いています。生活に関する様々なことに興味や関心を広げ、楽しく学んでいきます。

技術科

技術や社会との関わりを学ぶ

木材の加工、植物の栽培、情報技術について学習します。また、科学と技術の関わりや、技術と環境、そして人と社会との関わりなどについても考えていきます。

情報科

情報活用能力を身に付ける

思い描いていることを実現するためには、情報を収集し、分析・統合し発信する必要があります。授業では、学び方を学び、情報活用能力や課題解決能力を養います。

道徳

「豊かな人間性」を育む

本校の教育目標でもある「豊かな心」を実現するために、道徳的な価値を知り、判断力、実践意欲、態度を養います。

学ぶ

生きる

鍛える

Kudan Education

生きる

社会に出て活躍するための力を身に付ける

主体的に学び行動できる力や、将来の生き方を考える力を養う6年間のキャリア教育である九段自立プランを設置。様々な体験を通して心を耕すことで、自己の役割を自覚し、他者に対する思いやりをもったグローバルに活躍するための資質・能力を身に付けた人材を育成します。



九段自立プラン

主体的に学び行動できる力や、将来の生き方を考える力を養うための6年間を通したキャリア教育プランです。企業・団体や大学、大使館など千代田区の豊富な教育資源を生かした本物に触れる体験活動を重視しています。

		学年プロジェクト P.09		学び方スキル	キャリア教育 P.13	
		発達段階に応じた体験活動で 課題解決力や創造的な思考力を養う		「学年プロジェクト」を通して 身に付く課題解決法や学び方	将来の生き方を考える	
1年	基礎学力 養成期	地域を知るⅠ	海外研修	● 学び方のスキル [課題解決学習の手順]	働くことについて 考える	
2年		● 企業訪問 ● 千代田区歴史探訪		● 東京グローバル ゲートウェイ (TGG)	● 職業人インタビュー	
3年	充実期	地域を知るⅡ 世界を知るⅠ		● 英語合宿 (ブリティッシュヒルズ)	● 情報収集と整理のスキル [Web、図書館等での情 報の活用、取材先でのイ ンタビュー]	職業を知る
		● 職場体験 ● 大使館訪問		● 情報伝達と発信の力 [プレゼンテーション、ポス ターセッション、レポート、 論文]	● 職業調べ	
4年	発展期	日本を知る 世界を知るⅡ		● オーストラリア 研修旅行		学問分野を知る
		● 江戸っ子塾 ● KUDAN WORLD REPORT			● 学部学科調べ ● 大学調べ	
5年	● 卒業研究	卒業研究Ⅰ	● UCLA海外大学派遣研修 (アメリカ カリフォルニア州)	● 課題の発見 ● 問いを立てる ● 調査・研究、実験 ● 中間発表	大学を知るⅠ	
			● UCLA海外大学派遣研修 (アメリカ カリフォルニア州)	● 課題の設定・解決 ● 研究のまとめ・ 研究発表	● 進路適性検査 ● 大学入試科目調べ ● オープンキャンパス ● 進路希望調査 ● 大学学部学科模擬講義 ● 高大連携事業 (大学模擬授業等)	
6年	● 卒業研究	卒業研究Ⅱ・Ⅲ	● シンガポール 研修旅行		大学を知るⅡ	
				● 探究活動	望む進路を実現する	
					● 進路希望調査 ● 進路講演会 ● 学年進路集会 ● 受験対策特別講座 ● 大学入学共通テスト説明会	

「生きる」力を育む、6年一貫教育

九段自立プラン

学年プロジェクト

キャリア教育

「学年プロジェクト」での体験活動による自主性・主体性の獲得と
「キャリア教育」により社会で活躍するために
必要な力を身に付けていきます。



学年プロジェクト

1年

地域を知るⅠ

千代田区の歴史・環境などを多角的に学びます。また、協力企業から出された課題を解決する学習に取り組み、その基礎を身に付けます。

身に付ける学び方スキル(1～3年共通)

- 課題解決学習の手順
- 情報収集と整理のスキル
- 情報伝達と発信の力



事前学習

Jプレゼンスアカデミーによるマナー講習会

正しい電話応対、挨拶、名刺交換などをはじめとしたマナーの基本に加え、社会の一員としての心構えを学びます。



企業訪問

課題の解決策についてのプレゼンテーション

各企業から毎年、課題解決の達成度や発表方法について、丁寧なコメントやアドバイスをいただいています。



学年発表会、報告書の作成

課題解決学習の成果を発表する

一年間を振り返り、成果と課題を明確にします。発表活動を相互評価することで、学び合う力が育ちます。

2年

地域を知るⅡ／世界を知るⅠ

地域での職場体験に自主的に取り組むことで、社会との関わりを考えます。
また、千代田区内やその周辺に多く点在する各国の大使館への訪問を契機に、国際理解学習の関心を高めます。



職場体験 ガイダンス

職場体験に向けて意識を高める

事前講習会で目的や課題を明確にし、体験の効果を高めます。



職場体験

主体的に社会と関わり、自己の適性を知る

様々な職場で働く体験を通して、自分と社会との関係について考えます。



大使館訪問

国際社会に視野を広げ、他国の文化に興味をもつ

近隣の大統領館を訪問することを通して、他国と日本との関わり方や現状を学びます。

3年

日本を知る／世界を知るⅡ

日本の伝統文化の学習を通して自国の文化に対する理解を深める一方、国際社会について学び、オーストラリア研修旅行に向けた準備を行います。



KUDAN WORLD REPORT

国際理解学習のまとめと発表

国際社会の諸問題について学び、ロールプレイングや演劇、プレゼンテーション等様々な表現の方法で発表します。

4年

卒業研究Ⅰ

社会との関わりを踏まえながら探究課題を見つけ、解決方法を調査研究します。

身に付ける学び方スキル(4年)

- 課題の発見
- 調査・研究、実験
- 問いを立てる
- 中間発表

5・6年

卒業研究Ⅱ・Ⅲ

個々の興味・関心に基づいた社会との関わりのある探究課題について、調査・研究活動を行い、自らの進路についての考えを深めます。

身に付ける学び方スキル(5～6年共通)

- 課題の設定・解決
- 研究のまとめ・研究発表

「九段自立プラン」のまとめ

ゼミで研究・調査・分析方法を身に付け、集大成として研究結果を報告する

「九段自立プラン」のまとめとして、自ら設けた課題について研究活動を行います。5年次にはゼミに分かれて、テーマに沿った研究・調査・分析方法を身に付け、探究します。そして、集大成として研究結果を報告します。これらの学習を通して、自分の将来の在り方や、社会の中で自らが果たす役割について考えを深め、進路実現へと結び付けていきます。



日本伝統文化体験学習

自国の文化を体験し、特徴を再確認する

自国の歴史や伝統文化を知ること、日本人としてのアイデンティティを育み、自信と誇りをもって世界と対話できる素地を養います。



千代田区歴史探訪(1年)

千代田区の史跡、建造物、博物館などを訪れ、開発の歴史を知ること、千代田区を歴史的見地から探究し、本校をとりまく環境や地域について理解を深めます。



江戸っ子塾(3年)

日本の伝統文化を体験し、国際社会に生きる日本人としての教養を培います。各分野の専門家を講師として、本物の体験をします。令和4年度は、寄席文字・茶道・書道・けん玉・古式泳法など12講座が開かれました。

海外研修

Overseas Training Programs

国際的な視野でものごとを考えることができる
グローバルマインドを備えた
リーダーとしての資質を身に付ける



海外

海外での国際理解教育

(オーストラリア、シンガポール、アメリカ)

現地の学生やホストファミリー、企業人との交流、世界をリードする大学研究室の訪問などを通して、国際的な視点をもち、国際社会で活躍しようとする意欲を高めます。自らの無限の可能性を信じ、大きな夢をもって国際社会で人生を切り拓く力を付けるためのプログラムです。

3年

オーストラリア研修旅行



自然の雄大さを感じる地で、現地の生徒やホストファミリーと交流し、英語でのコミュニケーション能力を高め、他国の文化・習慣を尊重する心を育てます。



今年度の実施予定

- 日 時 令和5年11月4日(土)から11月11日(土)まで 7泊8日
- 訪問地 オーストラリア連邦クイーンズランド州ブリスベン市
- 交流校 ブリスベン市内の小学校および高校

5年

シンガポール研修旅行



アジアの英語圏の国を訪れ、九段で培った英語でのコミュニケーション力を試すとともに、国際社会へ視野を広げ、国際的に活躍する意欲を高めます。

今年度の実施予定

- 日 時 令和5年10月13日(金)から10月17日(火)まで 4泊5日



4・5年選抜

UCLA海外大学派遣研修(アメリカ カリフォルニア州)



海外のトップレベルの大学で学ぶ学生との交流を通して国際的な視野でものごとを考えるグローバルマインドを備えたリーダーを育成します。



今年度の実施予定

- 日 時 令和5年8月7日(月)から8月15日(火)まで 8泊9日
- 訪問地 グリフィス天文台、ハマー美術館 ジェット推進研究所訪問等
- 交流校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 南カリフォルニア大学

STUDENT'S VOICE

UCLA 海外大学派遣研修体験記

大切なのは完璧な英語ではなく
伝えたいという気持ち

UCLA 研修での私の目標は、多くの人と話すこと、積極性を身に付けることでした。日本では気軽な会話一つも、相手が外国の人となると身構えてしまう私に、UCLAの学生さんは自信をもてるよう「大切なのは完璧な英語ではなく、伝えたいと思う気持ちだよ。」と背中を押してくれました。英語できちんと話せるか、聞き取ることができるのか不安で緊張していた私にとって、その言葉はすごく胸に響いたのです。自分から話しかけてみると誰も嫌な顔をせず、私のことを受け入れてくれました。



NEW 新たな2つのプログラム

イギリス国立バンガー大学短期留学研修

2023年春に新たな短期留学研修がスタートしました。英語の本場イギリスの地で、国立のバンガー大学に通い、グローバルリーダーとなるための様々な力を養います。



国際大学連合との指定校協定

P.14参照

海外大学進学をめざす生徒に、新たな道が開かれました。推薦入試に合格しプログラムを受講することで、6年生の1月に海外に渡り9月に大学入学も可能となります。

- 指定校
- ・イギリス国立4大学 ・アイルランド国立1大学 ・アメリカ私立1大学

国内

海外研修に向けた国際理解教育

1年

東京グローバルゲートウェイ(TGG)

海外を模した疑似空間において英語を話す必然性があるシーンを想定したプログラムを体験します。英語でやりとりする楽しさとダイバーシティを肌で感じ、世界に目を向けるきっかけとなります。



2年

英語合宿(ブリティッシュヒルズ)

中世英国を忠実に再現した英語を公用語とする宿泊施設をフルに活用し、英国文化のルーツを全身で体感することで、英語力の向上のみならず異文化理解を深めます。



キャリア教育

6年間を見通した指導

本校では、「確かな学力の向上」と「キャリア教育」の考え方から進路指導を行っています。本校における「キャリア教育」とは、自己の個性や適性を理解し、現在や将来について真剣に考え、主体的に進路を選択し、自己の在り方や生き方について考える力を身に付ける教育のことです。1年生から6年生まで発達段階に応じた様々なキャリア教育の活動に取り組みます。



1～6年 キャリア教育講演会

1～3年生は、職業人としての資質や能力、人間性、社会の仕組みを知のことをねらいとし、4～6年生は専門性の高い学問への興味・関心を高め、学問を追究する姿勢を身に付けることをねらいとしています。

講演していただいた講師の方々

令和4年度

福田 隆 氏

江戸組紐職人（九段高校1979年卒）

昭和35年、東京都生まれ。大学卒業後、染織研究家の故山辺知行氏に1年間師事した後、龍工房へ。以来、意匠、染め、組みまですべてを総合プロデュースし、工房オリジナルの和装小物を製作してきた。また中尊寺金色堂、藤原秀衡懸守（かけまもり）の紐の復元などにも取り組んできた。平成27年、東京都知事認定資格「伝統工芸士」。平成30年、平成30年度東京都優秀技能者（東京マイスター）。令和元年、現代の名工。平成30年、中央区功労者（伝統工芸従事者）として表彰。令和5年春の褒章で黄綬褒章を受賞。

柳川 孝二 氏

講演テーマ「宇宙の扉を開こうー見て 考えて そしてー」

JAXA社友 Koshoya 2020代表（九段高校1970年卒）

早稲田大学大学院物理学修士課程を修了後、NASDA、JAXAの前身である宇宙開発事業団に入社。ロケットエンジンの開発に従事する。米国留学、科学技術庁宇宙基地推進室勤務を経て、NASDA宇宙実験グループで微小重力実験システムの開発やNASAスペースシャトルを利用した宇宙実験に参画。国際宇宙ステーション／日本実験棟組立に携わる搭乗員養成・訓練システムの開発及び宇宙飛行士の選抜・訓練に従事。
著書 「なぜ、人は宇宙をめざすのか」『宇宙飛行士という仕事』『宇宙飛行士に聞いてみた!』『SPACE SHUTTLE』（写真集）

2年 職業調べ

職場体験の事前学習や職業適性テスト（レディネステスト）などを通して様々な職業について関心をもち、働くことの意義について深く考えます。

3年 学部学科調べ

将来、希望の職業に就いたり、自分の可能性を伸ばしたりするためには、大学でどのような学びができるのか、ということについて調べます。班ごとに学部学科調べをして、新聞をつくり、発表します。

4年 大学学部学科模擬講義

令和4年度には以下の講座が行われました。

- 文学・語学（立教大学）
- 国際関係学（立教大学）
- 哲学・心理学（国際基督教大学）
- 法学（中央大学）
- 商学・経営学（法政大学）
- 経済学（明治大学）
- 理工学（芝浦工業大学）
- 薬学（明治薬科大学）
- リハビリテーション学（北里大学）
- 看護学（日本赤十字看護大学）
- 教育・幼児学（玉川大学）
- 芸術学（武蔵野美術大学）
- 医学（昭和大学）
- 情報系（工学院大学）

5年 先輩に聞く会

大学受験をどう乗り越えたのかなど、1学年上の先輩たちから受験に関する具体的な話を聞いて参考にします。

九段中等教育学校では、前期課程のうちから自分が学びたい学問や目指す将来像について考え始めます。日々の学びを通して確かな学力を育成し、生徒一人一人が自ら進路を選択し、実現するための支援を行っています。

本校のサポート

生徒の希望に合わせて、様々なサポートを行っています

卒業生のサポート

- ・先輩に聞く会
- ・自習室サポーター
- ・自習室サポーターによる講習会

学習面のサポート

- ・昼講習
- ・放課後講習
- ・特別講座
- Ⅰ～Ⅳ期：夏季休業期間
- Ⅴ期：秋季休業期間

進路面のサポート

- ・進路相談
- ・面接指導
- ・小論文指導
- ・出願指導 など

ファウンデーション・プログラム

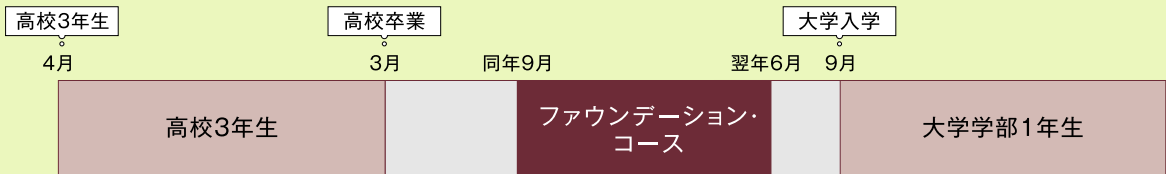
※ 本校は国際大学連合と提携しています。国際大学連合のファウンデーション・プログラムでは、国際大学連合の大学進学希望者が指定校推薦で進学 の機会を得ることができます（最大3名まで）。大学入学試験前から大学卒業までのサポートを受けられる制度です。

※ 国際大学連合

イギリス国立セント・アンドリュース大学、イギリス国立バンガー大学、イギリス国立西イングランド大学、イギリス国立デ・モントフォート大学、アイルランド国立ダブリン大学トリニティカレッジ、アメリカ私立グリーンビル大学

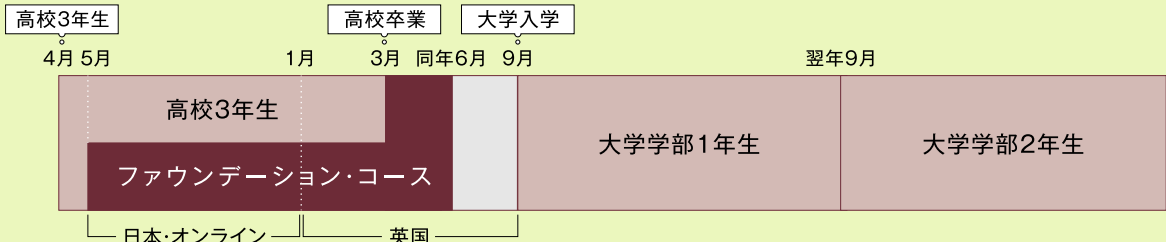
〔ファウンデーション・コースA〕

卒業後、現地にてファウンデーション・コースを受講し、高校卒業翌年の9月から入学



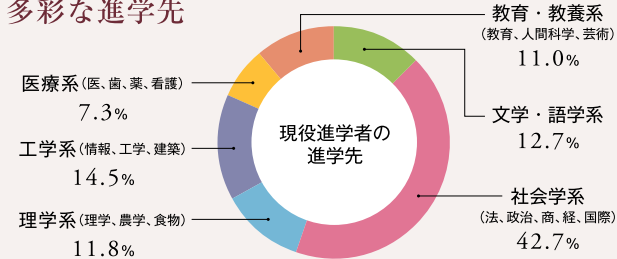
〔ファウンデーション・コースB〕

6年生の5月からオンライン、1月から現地にてファウンデーション・コースを受講し、高校卒業年の9月から入学

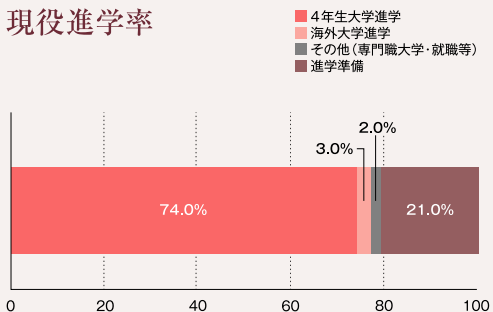


令和5年3月卒業生進路データ

個性が生きる 多彩な進学先



現役進学率





Kudan Education

鍛える

心身を鍛え、人を思いやる豊かな心へ

学校行事や部活動等を通して、自らを律し、思いやりの心や最後まであきらめない心、人との関わりを大切にする心、主体的に社会に貢献しようとする心、感謝する心など、豊かな心情を育成します。



学校行事

九段での一年

九段ならではの特色ある学校行事、多くの感動体験が一人一人の個性あふれる豊かな心を育てます。

※この他にも様々な学校行事が年間を通じて行われます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・始業式 ・入学式 ・対面式	・体育祭	・前期中間考査	・職場体験（2年） ・江戸っ子塾（3年） ・特別講座 ・至大荘行事（游泳訓練・4年） ・千代田区歴史探訪（1年）	・UCLA 海外大学派遣研修（4・5年選抜） ・特別講座	・前期期末考査 ・九段祭（文化祭、合唱コンクール） ・前期終業式	・特別講座 ・後期始業式 ・シンガポール研修旅行（5年）	・オーストラリア研修旅行（3年） ・後期中間考査 ・キャリア講演会	・東京グローバルゲートウェイ（1年） ・英語合宿（2年）	・企業訪問（1年） ・区連合作品展 ・クロスカントリーレース（1～5年）	・学年末考査	・大使館訪問（2年） ・区雅楽教室（1年） ・卒業式



体育祭

全校生徒が2つのチームに分かれ様々な競技で競い合います。中でも4～6年生の生徒により行われる応援団やチアリーディングの演技、製作したマスコットの披露は人気の種目で、1～3年生の生徒の憧れとなっています。また学年を横断して行われる競技も本校の体育祭の特徴です。



至大荘行事 4年

本校関連施設「至大荘」（千葉県勝浦市）において、4年生が游泳訓練を行います。最長2kmを泳ぎきるため、1年生から校内の室内温水プールにて計画的に水泳指導を行っています。



九段祭（文化祭）

一年間の最大行事ともいえる九段祭（文化祭）。前期課程の生徒による合唱コンクールと学習展示、後期課程の生徒によるクラス演劇、部活動による作品展示や舞台での発表など創意・工夫された企画で賑わいます。



クロスカントリーレース 1～5年

本校関連施設「尽性園」（東京都稲城市）のある多摩川沿いのコースを走る、九段高校時代から続く行事です。最長で3～5年生男子の部の10km。自然の風を感じながら、上位タイム、完走など個人の目標達成に向けて奮闘します。

制服紹介



〔夏用〕
Ⅰ型：白いワイシャツ、ズボン
Ⅱ型：夏用のセーラー服、スカート
Ⅲ型：夏用のセーラー服、スラックス

冬用、夏用ともに、Ⅰ型からⅢ型までのうち一つを選択します。

〔冬用〕
Ⅰ型：詰襟学生服、ズボン
Ⅱ型：セーラー服、スカート
Ⅲ型：セーラー服、スラックス

季節の気温の変化に応じて、指定のセーターを着用することができます

一日の流れ

九段の一日

都心にありながら緑に囲まれた静かな環境の中に校舎があります。本校はチャイムはなく、タイムスケジュールにあわせて、自主・自律を重んじた規律ある学校生活を送ります。



8:00 登校



イングリッシュシャワー、朝学習が始まります。



8:25 午前の授業



50分間の授業が4時間目まであり、休み時間はそれぞれ10分間です。

12:15 昼休み



前期課程は給食、後期課程は昼食持参です。軽食や飲料の販売も行っています。

13:10 午後の授業



授業は6時間目まであります。（土曜日は4時間授業となります）

15:00 放課後



放課後スタディ、委員会活動、部活動など様々な活動を行います。下校時刻は原則16:30です。



POINT

80人が利用できる自習室



自学・自習を支援することを目的として、自習室を終日開放しています。放課後は大学生の自習室サポーターが、学習の相談に応じています。20:00まで夜間開放しています。

※土曜日は16:30まで

Message

卒業生からのメッセージ

色褪せることのない「何物にも変え難い時間」

東京大学 理科一類 寺島 悠晟さん(14回生)

九段で過ごした6年間は私にとって何物にも変え難い時間です。先輩後輩はもちろん、自身の理解者たる多くの友人に恵まれたことで、応援団の幹部や生徒自治会長などの様々なことに挑戦でき、その中で一人の人間として大きく成長できました。特に生徒自治会長を務める際に感じた、未熟な自分を信頼して協力してくれる仲間たちへの感謝は強く心に

残っています。学業の面では、九段の英語の授業で養わんとしている力が東京大学の英語の講義のそれと近いことに気づき、今更ながら英語を学ぶ上での九段の環境の良さに驚いています。今後私がどのような人生を送るかは全く想像がつきませんが、どのような人生であっても九段で過ごした思い出が色褪せることは無いだろうと確信しています。



仲間と切磋琢磨した「かけがえのない青春の日々」

横浜国立大学 都市科学部 川口 南さん(14回生)

出会いと環境に恵まれた九段で過ごした6年間は、かけがえのない青春の日々でした。九段には日々の授業や部活動、行事に全力で取り組む人が多く集まってきます。私自身も九段で様々なことに挑戦し、濃密な日々を過ごしてきました。6年間過ごした合唱部では、仲間と切磋琢磨し合いながら、いくつもの公演をつくりあげ、そこで得られた喜びや感動が自分自身を大きく成長させてくれたと実感しています。

また、九段の先生方は生徒一人一人に真剣に向き合い、私たちの意思を尊重してください。私が進路に悩み不安を抱えていた際には何度も面談していただき沢山のアドバイスをくださいました。塾に行かずに学校の勉強だけで志望校に合格できたのは、先生方の手厚いサポートがあったからです。そんな充実した環境下でやりたいことに全力で取り組む九段での6年間は、一生忘れられないものになるはずです。



施設 設備

充実した施設

四季を日々感じながら勉強や学校行事、部活動に打ち込みます。
九段校舎と富士見校舎には、それぞれ機能的で先進的な施設がそろっています。



九段校舎

主に1年生から4年生が学ぶ校舎です。多くの特別教室があります。また、放課後は部活動が活発に行われています。



富士見校舎

主に5年生と6年生が学ぶ校舎です。一日を通して静かに学習できる環境が保たれ、自習室も設置されています。



学習施設・体育施設



化学実験室



理科室



PC教室



LL教室



図書室



自習室



天文台



グラウンド



体育館



柔道場



室内温水プール



剣道場

POINT 環境や安全管理にも配慮

屋上に太陽電池40枚を設置し、光エネルギーを利用して環境にやさしいクリーンな電気をつくりだしています。また、AEDや生徒全員分のヘルメットを備えるなど、安全に学校生活を送れるよう配慮しています。



入学後に必要な費用（令和5年度学校徴収金例）

※学校徴収金はその年度によって異なりますので、参考としてお考えください。

学年	生徒一人当たりの会計別金額（単位：円）				備考
	教材・検定費	学校行事費	給食費	合計年額	
1学年	49,590	165,300	59,400	274,290	オーストラリア研修旅行（3年）積立金160,000円
2学年	31,430	177,300	59,400	268,130	オーストラリア研修旅行（3年）積立金120,000円 英語合宿52,500円
3学年	55,270	214,800	59,400	329,470	オーストラリア研修旅行（3年）積立金170,000円 シンガポール研修旅行（5年）積立金40,000円
4学年	42,910	238,700	0	281,610	シンガポール研修旅行（5年）積立金200,000円 至大狂行事25,900円
5学年	41,040	103,800	0	144,840	シンガポール研修旅行（5年）積立金90,000円 教材・検定費には、補習・講習希望者用教材含む。
6学年	77,020	10,000	0	87,020	教材・検定費には、選択教科用教材含む。

※1 入学時に別途制服代等がかかります。
※2 後期課程は授業料（年額118,800円）がかかります。
※3 学校行事費には、KUDAN P.A.会費（年額4,000円）を含みます。

募集概要

令和5年度募集概要

※令和6年度募集については、8月頃にご案内します。

1 募集人員

【区分A】

男子40名 女子40名 計80名

【区分B】

男子40名 女子40名 計80名 合計160名

2 応募資格

【区分A】

令和4年4月1日現在、千代田区内に住所を有し、千代田区立中学校選択制において区立中学校を選択しており、入学後も引き続き卒業まで千代田区内から通学することが確実な者

【区分B】

都内に住所を有し、入学後も引き続き卒業まで都内から通学することが確実な者

3 出願

(1) 出願書類

- 入学願書
- 入学検定料領収証書（2,200円）
- 報告書（本校指定の用紙にて在籍小学校に作成を依頼してください）
- 志願者カード（志願者本人が自書してください）
入学を希望する理由、小学校のときに力を入れて取り組んできたことで自分が特に述べておきたいこと

(2) 出願期日及び方法

- 【区分A】 令和5年1月18日（水）・1月19日（木）
両日ともに午前9時から午後3時まで
直接本校に持参してください。
- 【区分B】 令和5年1月11日（水）から1月17日（火）まで
郵送（上記期間に必着）により受け付けます。

4 検査日

(1) 検査日

令和5年2月3日（金）午前8時30分集合
午前9時検査開始 午後0時35分検査終了

(2) 検査時間

適性検査1（45分間）、適性検査2（45分間）、
適性検査3（45分間）

(3) 合格者の決定

・報告書の評価（4年～6年）を換算し、
適性検査の得点と合計
・募集区分（A、B）ごとに、男女別の総合
成績の順により合格候補者を決定

評価	点数	項目	満点（換算点）
3	40点	報告書	200点
2	20点	適性検査1	200点
1	1点	適性検査2	300点
		適性検査3	300点
		総合成績	1000点

5 合格発表から入学手続まで

(1) 合格発表

令和5年2月9日（木）午前8時 本校ホームページに掲載
2月9日（木）午前9時 本校九段校舎に掲示

(2) 合格通知書交付及び入学意思確認書提出

令和5年2月9日（木）午前9時から午後3時まで
2月10日（金）午前9時から正午まで

(3) 入学金納付

【区分A】 5,650円、【区分B】 56,500円
納入期限 令和5年2月15日（水）まで